

名称は「つんひろば」

川内駅東西自由通路が完成

薩摩川内市



完成を祝ってテープカットを行う岩切市長(中央)ら＝川内駅の東西自由通路で

薩摩川内市(岩切秀雄市長)が改修を進めていた川内駅東西自由通路がこのほど完成。23日、竣工式が開かれ、デザインを担当した水戸岡鋭治氏をはじめ、関係者が出席し、テープカット等を行い完成を祝った。

「エネルギーと観光が融合したまちづくり」に取組む同市では、次世代エネルギーを積極的に活用し、川内駅から鹿児島までを統一したデザインとすることで、人の移動をデザインでつなげ、「エネルギーのまち」PRを計画。その計画の一つである川内駅東西自由通路の改修がこのほど終了し、「つんひろ

ば」として竣工した。広場の名称は西郷隆盛の愛犬「つん」から由来。施設の各所には、イラストも施された。

竣工式には、岩切市長やデザインを担当した(株)ドーンデザイン研究所の水戸岡氏、上野一誠薩摩川内市議長ら16人が出席。岩切市長は「川内駅から川内港ターミナル、鹿児島高速船とすべて水戸岡先生のデザインでつながった。デザインとエネルギーのまちをPRしながら市の発展に寄与したい」と挨拶。

その後、水戸岡氏が「つんひろば」について紹介。「6歳以下の子供たちを中心に、親子やお年寄りも楽しめるスペースとして整備した」と説明した。



川路建設望年会

恩返しへさらに精進

(株)川路建設(川路洋人社長、指宿市)は20日、同市の指宿海上ホテルで同社社員をはじめ、来賓や協力企業ら約100人が出席して2014年望年会(忘年会)を開いた。

冒頭、川路会長と川路社長が「早いもので、2年後には創業50周年を迎える。出席されている皆様方一人ひとりが大切な仲間。これまでのお力添えに深く感謝し、少しでも恩返しができるように、社員一丸となって精進していきたい」とそれぞれ挨拶。

続いて、来賓の今林重夫指宿商工会議所会頭、小園成美県議らが「長きに渡り、地域に貢献されてこられた功績は素晴らしいものがある。町の再生を図るために、これからも」

同神事は、出水市初の通水日にあわせて実施しており、同水道課の職員ら30人が参加して、水神の霊を鎮める神事を行った。写真。

地では毎年同日に行っている。神事では、祝詞奏上などに続き、末吉理事長や福濱敏郎建設部長らが神前に玉ぐしを捧げ、安全を祈念。出席者全員で災厄を追いつめ、良質な水を提供していくことを祈願した。

出水管工事協組「水神祭」

良質水提供へ祈願

出水管工事協同組合(末吉博文理事長)は20日、出水市の小原水源



また、水神祭終了後は同市の鶴丸会館に場所を移動して「直会・親睦会」も実施。写真。組合員をはじめ、同水道課の職員や賛助会員ら54人が参加した。開宴に先立ち、末吉理



直会・親睦会も

その後、柴田宏二水道課長の発声で開宴。ステージでは、参加者全員の自己紹介やカラオケ大会なども行われ、発注・受注者関係なく大いに盛り上がった。



また、大久保博文県議が会員相互の情報共有と、広域的な連携を確認し、乾杯の発声で開宴。会は終始和やかな雰囲気の中、互いに杯を交わしながら来年へ新たな展開や抱負等を語り合った。

鹿屋緑化建設業協、意見交換会

互いの労ねぎらう

鹿屋緑化建設業協会(出水浩一会長)は18日、鹿屋市の句菜TOROで意見交換会および忘年会を開いた。写真。会員

冒頭、出水会長が1年を振り返り、「皆さんの協力で、計画していた事業を実施できたことに感謝する。また、会員が団結し相互に連携を図りながら来年も頑張っていこう」と呼び掛けた。また、前野義春県議が「大隅半島はまだまだ可能性を秘めている。大隅の観光スポット佐多岬などの修景施設など、皆さんの役割は大きい」と激励した。

らが出席し、今後の協会運営などを話し合うとともに、互いの労をねぎらった。

技術者の道

電気工事施工管理技士

【問題】 事業用電気工作物に関する記述として、電気事業法に関する次の文章中、に当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。

事業用電気工作物を設置する者は、事業用電気工作物の工事、維持及び運用に関し、事業用電気工作物の組織ごとに A を定め、当該組織における事業用電気工作物の使用の開始前に B に届け出なければならない。

- | A | B |
|----------|--------|
| (1) 技術基準 | 現場代理人 |
| (2) 保安規程 | 経済産業大臣 |
| (3) 技術基準 | 厚生労働大臣 |
| (4) 保安規程 | 厚生労働大臣 |



電気工作物に関する用語の基本的な組合せの問題です。

詳しくは、建設管理センター九州事業部
0120・14・5353 H P <http://www.ecc-jp.com>

【前回の解答・解説】 正解 (3)
安全衛生教育は事故が起ってからでは、手遅れである。